



生涯学習センター横の平和の森公園に菩提樹を植樹(1992年8月)

Vergangenheit
und
Zukunft

第3章

これまで、そして未来へ



植樹21年後に菩提樹前でヘルナルス区派遣生と集合写真(2013年8月)

ヘルナルス・府中の交流事業年表

府中市において

ヘルナルス区と府中市の友好協定を締結(19日)

府中市からの『季節だより』原稿を提供開始

ヘルナルス区少年サッカーチームが訪問

・ローベルト・プレーガー区長を含むヘルナルス区友好訪問団が訪問

・施設間友好協定(府中市立府中第九中学校 - ゲブラーガッセ・ギムナジウム、生涯学習センター - ヘルナルス区成人学校、府中市立図書館 - ヘルナルス区図書館)を締結(2日)

府中市立中央図書館にウィーンコーナーを設置

府中の森芸術劇場でウィーンフェスティバルを開催(第1回)

生涯学習センターでトーマス・ライマー成人学校講師が講演

ゲブラーガッセ・ギムナジウム生徒が訪問

府中国際友好交流会が任意団体として発足(8日)

くらやみ祭りの開催にあわせてハンス・メンチク区長などが訪問

府中国際友好交流会が特定非営利活動法人として認証(5日)

1992(平成4)年

8月

1993(平成5)年

4月

5月

8月

10月

1994(平成6)年

6月

7月

1995(平成7)年

10月

11月

1996(平成8)年

5月

1997(平成9)年

4月

5月

6月

10月

11月

1998(平成10)年

2月

5月

10月

1999(平成11)年

4月

5月

11月

ヘルナルス区において

・吉野和男市長が訪問(日本の歌使節団による演奏)
・ヘルナルス区からの『季節だより』の刊行を開始

市議会議員友好訪問団が訪問(11~17日)

・杉田道雄助役を団長に市民友好訪問団が訪問(府中囃子保存会が演奏)
・ヘルナルス区祝祭週間行事で府中紹介展を開催

第一回府中市青少年ホームステイ派遣事業を実施※1

府中フォークダンスグループが訪問

市議会議員友好訪問団が訪問(1~8日)

オーストリア建国1000年を記念し、府中市が「ドナウ河千本桜プロジェクト」に参加し、寄付した桜をヘルナルス区内に植樹

友好協定締結5周年を記念して市民友好訪問団が訪問(日本料理講習会・テニス試合を実施)

市議会議員友好訪問団が訪問(17~23日)

ゲブラーガッセ・ギムナジウムで府中・日本プロジェクトを実施

成人学校で成人学校講師が撮影した府中市の写真を展示

杉田道雄助役を団長に市民友好訪問団が訪問

府中市において

ヘルナルス区において

2000(平成12)年

ヘルナルス区バドミントン交流訪問団が訪問

6月

第一回ヘルナルス区青少年ホームステイ派遣事業を実施 ※2

8月

2001(平成13)年

ウィーン市立博物館の出品物を借用し、府中市美術館で特別展「ウィーン、生活と美術1873-1938」を開催

2月

府中国際友好交流会が友好訪問

3月

ジョイントコンサートを「若い芽の会」とヘルナルス区音楽学校の生徒が開催

2002(平成14)年

友好協定締結10周年を記念し、ハンス・メンチク前区長を団長とするヘルナルス区友好訪問団が訪問(記念式典、富士登山を実施)

4月

友好協定締結10周年を記念し、市議会議員友好訪問団が訪問(17~22日)

7月

2003(平成15)年

フォーリスでウィーンフェスティバル2003を開催

5月

6月

野口忠直市長が訪問

2004(平成16)年

府中市制施行50周年を記念して、ヘルナルス区友好訪問団が訪問(スクエア21女性センターでイルセ・プフェッファー区長が講演会「オーストリアの暮らしと女性」を実施、ゲブラーガッセ・ギムナジウムの生徒が市内中学生(四中、九中)と交流)

4月

6月

府中国際友好交流会が友好訪問

11月

府中市制施行50周年記念式典に友好委員会ローベルト・プレーガー会長が出席(50周年特別顕彰(文化功労)感謝状を贈呈)

2005(平成17)年

ホストファミリー訪問団と学校教師が訪問

6月

府中・ウィーン交流合唱団が訪問(カルヴァリエンベルク教会の合唱団とジョイントコンサートを開催)

10月

フォーリスでウィーンフェスティバルを開催

11月

2006(平成18)年

・生涯学習センターでナターシャ・ルシチカ成人学校責任者代理が平和都市宣言20周年事業国際理解・平和講演会を実施

3月

ヘルナルス区博物館で交流展示「出会い」を開催

・生涯学習センターでウィーン平和写真展「友好都市ウィーンの一世紀」を開催

5月

府中童謡の会が友好訪問

6月

中島信一助役が府中国際友好交流会と訪問

7月

府中市美術館で「ヘルナルス区・府中市交流写真展」を開催

11月

成人学校で「府中・ヘルナルス区交流写真展」を開催

2007(平成19)年

ハリルシュガッセ小学校教師訪問団が訪問し、本宿小学校と友好親善校協定を締結(30日)

10月

友好協定締結15周年を記念し、市議会議員友好訪問団が訪問(9~14日)

ヘルナルス・府中の交流事業年表

府中市において

ヘルナルス区において

2008(平成20)年

6月

ヘルナルス・府中友好協会が設立(27日)

10月

野口忠直市長が訪問

2009(平成21)年

5月

府中童謡の会が友好訪問(区祝祭週間開会式でハリルシュガッセ小学校の生徒と一緒に演奏)

10月

ヘルナルス・府中友好協会会員らが友好訪問

2010(平成22)年

2月～3月

ゲブラーガッセ・ギムナジウムで日本プロジェクトを開催

5月

中島信一副市長、大國魂神社の猿渡昌盛宮司、巫女たちが訪問(カルヴァリエンベルク教会で平和の舞を披露)

2011(平成23)年

1月

文化センター等で写真展「ウィーンとヘルナルスの四季」を開催

3月

東日本大震災のため、ヘルナルス区友好訪問団の訪問が中止

7月

ヘルナルス区からの義援金を宮城県多賀城市へ送付

9月

ローベルト・プレーガー会長が日本国外務省より外務大臣表彰を受賞

2012(平成24)年

1月

フォーリスで写真展「ウィーンとヘルナルスの四季」、ピアノ・フルートデュオコンサートを開催

6月

友好協定締結20周年記念に高野律雄市長、武蔵国府太鼓連盟などの市民友好訪問団が訪問(記念式典を開催)

9月

成人学校でアートプロジェクトTAMAの「時の波打ちぎわで—日本の風景」展を開催

10月

友好協定締結20周年を記念し、市議会議員友好訪問団が訪問(21～26日)(寄贈品の太鼓の設置セレモニーを開催)

2013(平成25)年

7月

府中市美術館で友好都市ウィーン市ヘルナルス区写真展を開催

10月

・ヘルナルス区友好訪問団が訪問
・フォーリスで友好都市ウィーン市ヘルナルス区写真展を開催

2014(平成26)年

10月

ローベルト・プレーガー会長、ペーター・エリック・サス副区長などが訪問し、府中市制施行60周年記念式典に参加(生涯学習センターでヘルナルス区友好訪問団を講師にウィナーワルツ体験会を開催)

2015(平成27)年

8月

府中国際友好交流会杉田道雄事務局長がウィーン市から「Goldener Rathausmann」を受賞

府中市において

ヘルナルス区において

2017(平成29)年

4月

- ・ヘルナルス区友好訪問団が訪問
- ・フォーリスで友好都市ウィーン市ヘルナルス区写真展を開催

9月

区博物館で友好協定締結25周年記念展示会を実施

10月

吉野誠副市長、市議会議員友好訪問団が訪問(2~7日)
(友好協定締結25周年記念式典を開催)

12月

府中市は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
に向けたオーストリアのホストタウンとして登録(11日)

2019(平成31)年

5月

- ・日墺修好150周年記念に高野市長、府中童謡の会がヘルナルス区とマリア・ラッハを訪問し、演奏
- ・府中市がオーストリア卓球連盟及びオーストリアオリンピック委員会と東京2020オリンピック等に向けた事前キャンプに係る覚書を締結(20日)

10月

- ・日墺修好150周年記念・ホストタウン・友好都市交流事業としてヘルナルス区友好訪問団が訪問(オーストリア料理講習会、市民交流会を実施)
- ・ウィーンの音楽家によるコンサート「ウィーンの森からの贈り物〜シュランメル響き」を開催

2020(令和2)年

春

ゲブラーガッセ・ギムナジウムの生徒による日本プロジェクトを開催

6月

ゲブラーガッセ・ギムナジウム生徒の日本旅行・府中訪問が中止

2021(令和3)年

3月

ヘルナルス区元派遣生のインタビュー動画を作成

4月

ローベルト・プレーガー会長が日本国政府より旭日双光章を受章(29日)

7月

東京2020オリンピックに向けた卓球オーストリア代表チームの事前キャンプを実施

9月

区内の公園を「FUCHU PARK」と命名

11月

ローベルト・プレーガー会長の叙勲授与式を開催

2022(令和4)年

10月

友好協定締結30周年を記念し、市長、市議会議員友好訪問団及び市民友好訪問団が訪問(予定)

※1 府中市青少年ホームステイ派遣事業(府中市→ヘルナルス区):
1994年以降毎年実施(2020年~2022年は新型コロナウイルス感染症拡大等のため中止)

※2 ヘルナルス区青少年ホームステイ派遣事業(ヘルナルス区→府中市):
2000年、2001年、2002年、2008年、2013年、2016年、2017年、2018年、2019年実施

2011(平成23)年7月、日本国外務省は、日本・オーストリア間の友好と相互理解の促進に多大な貢献をされたローベルト・プレーガー氏に対して、外務大臣表彰を授与することを決定し、同年9月、日本大使公邸で表彰されました。

ローベルト・プレーガー氏の紹介

1992(平成4)年、ヘルナルス区長として、府中市と友好協定を締結。現在もヘルナルス・府中友好協会の会長として、府中市とのパートナーシップに精力的に取り組んでいる。

2015(平成27)年8月、ヘルナルス区・府中市友好関係に長年にわたり尽力された府中市・元助役の杉田道雄氏(故人)がウィーン市から表彰されました。ウィーン州政府を代表してウィーン州議会議員ハインツ・フフナグル氏が、杉田道雄氏に「Goldener Rathausmann」をウィーン市庁舎で贈呈しました。

杉田道雄氏の紹介

1992(平成4)年に締結したヘルナルス区・府中市の友好協定の立役者。その後、府中国際友好交流会を設立すると共に、交流会の一員として、訪問団や青少年ホームステイ派遣事業の若者たちと一緒に、ウィーン市を幾度も訪問。2020(令和2)年に逝去するまで、ヘルナルスとの友好関係に尽力・専念された。

2021(令和3)年4月、日本国政府は、府中市とヘルナルス区の友好関係の維持・継続への多大なる貢献に対して、ローベルト・プレーガー氏への叙勲を決定しました。コロナ禍の状況を踏まえ、2021(令和3)年11月に日本大使館において「旭日双光章」が授与されました。



外務大臣表彰式(2011年7月)



Goldener Rathausmann 贈呈式(2015年8月)



旭日双光章の授与(2021年11月)

未来への展望

この記念誌は、ヘルナルス区と府中市の30年にわたる友好関係を紹介したもので、両区市が力を出し合い、喜びを持って達成した数々の事業、企画の内容を知ることができます。

しかし、この2年間、そして現在も終息を見ないコロナ禍の影響を受け、青少年ホームステイ相互派遣事業は中止、訪問事業は延期になるなど、予定していた活動のほとんどを行うことができませんでした。このような中で、新しいコミュニケーション方法としてオンライン会議によるコミュニケーションが増え、プフェッファー前区長と高野市長の懇談や、担当者間による30周年記念行事のオンライン打合せが著しく増えました。こうして、直接交流することができない中でも、オンラインでのコミュニケーションを通して、わたしたちは友好関係を更に深めることができました。2020(令和2)年夏の青少年ホームステイ相互派遣事業が中止になった際にも、ヘルナルス区から元派遣生のインタビュー動画をいただき、動画を市ホームページに掲載し、関係者に共有したところ、多くの方から事業が再開することを待ち望んでいるとの感想をいただきました。

オンラインによるコミュニケーションは交流の輪を広げるきっかけとなりましたが、やはり直接相手国を訪問することは特別な体験です。訪問の受入れはお互いにとって喜ばしいことであり、訪問した側にとっては思い出深い経験です。青少年ホームステイ相互派遣や訪問団による訪問は、再び行き来が可能になったときに再開し、今後とも継続していきたい事業です。

これまで長年にわたり交流が続いてきたのは、多くの方々が交流に携わってくださったおかげです。今後もこの友好関係を継続させ、成功に導くためには、若い人たちや新しい人たちの参加が必要になってきます。これを実現するためには、次の2つが重要だと考えています。

まず、若い人たちに友好都市を知っていただく機会として、青少年ホームステイ相互派遣事業があります。友好関係を深めるためには、まずお互いを知り、理解し合うところから始まります。若い世代が双方の国・文化に触れることで、自分の視野が広がり、各々の成長に良い影響を与えてくれます。また、この体験を通して、これからの国際交流の担い手になってい

ただきたいと考えています。

もう一つは、両区市民に友好都市との活動や交流について定期的に情報発信し、交流活動に積極的に参加できる機会を設けることです。これは、青少年ホームステイ相互派遣事業に関心を持つ青少年に対して元派遣生が体験談を共有し、相手の国や人を知ってもらう機会を提供することや、交流活動に支援・協力いただける両区市民の皆様を増やしていくことにつながります。

友好関係をより密に継続したいという思いは両区市に共通するものです。他に例を見ない活発な友好関係を末永く継続していくためには、今までの実績ある事業を継続するとともに、新しいアイデアを共に模索していることが必要となってくるでしょう。